

学校の教育目標「自他を大切にし、みんなで高め合う金剛っ子 ～元気・笑顔・成長～」

八代市立金剛小学校だより 校訓「やさしく うつくしく かしこく たくましく」



ダイヤモンド輝く金剛小



第4号 令和8年5月26日発行 発行者 校長 田口広治

運動会 最後まで頑張りました！



↑学校HP

■5月23日（土）、好天に恵まれ、素晴らしい運動会となりました。

「心を一つに 一人一人がかがやき 本気を出しきる金剛の力」のスローガンのとおり、子供たちの本気で頑張る姿を見ることができました。

開会式では、1年生の田中伶和さん、中山莉乙さんが大きな声で開式の言葉を言ってくれました。また、団長の白濱樹さん、太田帆乃花さんが力強く誓いの言葉を言ってくれました。子供たちの頑張ろうという気持ちが伝わってきました。

さらに、応援合戦では、団長を中心に力強い演舞や応援歌、エールの交換を行っていました。最後には、金剛地域や金剛小の応援もあり、心に響きました。

各学年の徒走では、どの学年も最後まで全力で走る子供たちの姿を見ることができました。接戦が多く、最後の直線の走りで勝負が決まっていました。

リレーでは、4年生でハプニングが起こり、やり直しとしましたが、2回目ではしっかりバトンをつなぐことができました。学年が上がると、バトンパスも上手になっており、走りも力強さを感じました。応援の声にも熱が入りました。



■ 1・2年生の玉入れでは、最初はなかなか玉が入らない様子もありましたが、だんだん入るようになり、見た目ではどちらが勝ちか分からない状態でした。途中のダンスでは、ノリノリで踊る姿があり、見ている方も楽しい時間となりました。

3年生の台風の目では、追いつ追われつ、逆転につく逆転が続き、見ていてとても面白い競技でした。最後のほんの少しのところでは決着がつかいましたが、最後まであきらめない姿があり、凄いと思いました。

本校1・2・3年のダンスでは、子供たちがノリノリで踊っている姿が見られました。1年生は初めての運動会で覚えるのも大変だったでしょうが、楽しそうに踊っていました。3年生になると、動きが大きくなり、とても上手でした。

弥次1・2・3年のダンスでは、笑顔いっぱい踊る姿が見られました。大きな声の合図で入場したり、3年生が下の学年の手本のように踊ったりしており、様々な工夫がありました。見ている方も、楽しくなりました。

4・5・6年のダンスでは、迫力が感じられるものとなっていました。真剣な表情で、動きや太鼓を揃える様子があり、さすが高学年だと思いました。子供たち一人一人の本気の姿を見ることができ、嬉しく思いました。

■今年の優勝は赤団となりましたが、どちらの団も心を一つにして、最後まで一生懸命頑張ってくれました。みんなの力でスローガンを達成できたと思います。

PTA会長の橋本さんからは、講評で子供たちの頑張りをほめていただきました。また、来賓の方々からも、「素晴らしい運動会でした」と言葉をかけていただきました。子供たちの頑張りに感謝です。

また、保護者の皆様には、準備や各係、片付けなど様々なところでサポートをしていただきました。本当にありがとうございました。

